

報道関係者各位

2012年11月2日

株式会社 クラウド テクノロジーズ

クラウドテクノロジーズ、「突LOG(トツログ)」と連携可能な

統合アカウント管理ソリューション「SyncTrust®Identity Manager」の取り扱い開始

株式会社 クラウド テクノロジーズ（東京都千代田区神田駿河台一丁目2番地5：代表取締役 谷本 勲）及びカスタム・テクノロジー・セレスティクス株式会社（東京都千代田区平河町2-12-4：代表取締役 永島 秀雄）は、両社それぞれの製品取り扱いを開始し、ログの突合（とつごう）を自動化するIT監査ソリューション「突LOG（トツログ）」と統合アカウント管理ソリューションである「SyncTrust Identity Manager」（以下「SyncTrust」という）を、特権ID管理や統合アカウント管理、整備・棚卸機能を提供するソリューションとして製品連携を可能にしました。

具体的には「SyncTrust」を用いた申請データ・アカウント一覧と各種システムから吐き出されるアクセスログなどを「突LOG（トツログ）」で突き合わせることで、監査レポートを作成するようなフローを実現できます。

製品販売開始より2年弱が経過し、上場企業を始めとする大手企業様への導入を尚も順調に進めております。「突LOG（トツログ）」はアクセスログと申請データ、台帳データなど突き合わせの対象となるデータを制約なしに突合し、監査レポート作成の手間を削減する製品として、各企業ご担当者様のニーズに応じて参りました。

貯めたままになっている膨大なログを有効活用する意味でも「突LOG（トツログ）」を次のような利用シーンでご活用頂いております。主に、サーバーアクセスログと特権ID利用申請書の突合、残業申請書と入退室ログの証跡の突合などになります。

◆「突LOG（トツログ）」とは

「突LOG（トツログ）」は、企業が各々で定義付けたログ監査定義とそれに紐づくログデータ、または、定義と一致しないインシデント（不正の可能性）とみなされるログデータを集計し、突合結果を任意（日次、週次、月次など）にレポートとして提供する事を実現します。



◆「突LOG（トツログ）」の特徴

1. 各種申請書及び多種多様な突き合わせ定義フォーマットに対応

Excel 台帳、市販ワークフローシステム、または企業独自で開発した申請/承認（ワークフローシステム）に保持する情報を CSV データに置き換える事で「突LOG（トツログ）」に読み込み可能となります。また想定されない特殊な環境への対応もカスタマイズにて対応いたします。

2. 様々なログデータに対応可能

デフォルト連携対応する「ALog ConVerter」「Logstorage」のみならず、一般的にログ管理ツールが保有する CSV データへの書き出し機能を利用する事により連携可能にいたします。

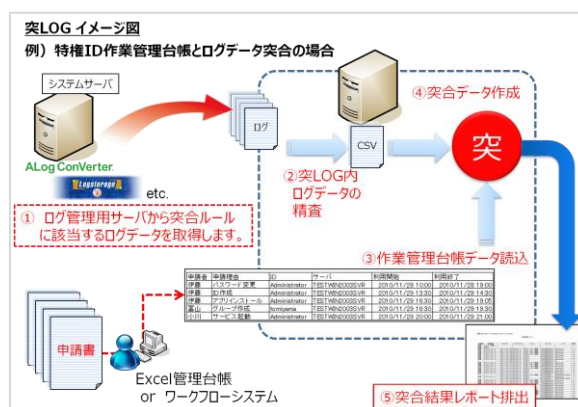
3. 監査定義に柔軟に対応する 管理コンソール

「突 LOG (トツログ)」の管理コンソールからは、ユーザー様（企業様）独自で定義する監査項目に沿うように設定を施す事が出来、柔軟な形式でレポートを提供する事が可能です。レポート頻度（日次、週次、月次など）はもちろん、レポート形式（項目の並べ替えなど）やその他にも柔軟に設定可能です。



4. 「突 LOG (トツログ)」自身では大量の ログデータを保持しない軽い設計

「突 LOG (トツログ)」ではレポート作成の定義ファイル、ログデータファイル両方を参照し、突合（とつごう）、その結果をレポートとして提供する設計になっており、大量のデータを一括で保持する仕組みではありません。よって「突 LOG (トツログ)」の為に大きなストレージを保有する必要もありません。



◆「突 LOG (トツログ)」の利用シーン

➤ 特権 ID 利用作業監査月次レポートの自動化

特権 ID の利用毎に発生する申請/承認フローに伴う申請書とその実際の対象ログデータを設定されたキー項目を読み込み突合（とつごう）し一覧にし、監査レポートとして提供いたします。

➤ 特権 ID 利用作業申請漏れの日次レポート、アラートの自動化

利用毎に申請、台帳記入が必要な特権 ID ですが、万が一申請や台帳記入を忘れてしまった場合、その漏れに気がつくのは月次レポート作成時、または四半期、半期に一度の定期監査の際となり、気付いた時ではその時の作業内容、目的など忘れてしまい、事後説明が出来ない。というケースが良くあります。申請漏れ、台帳記入漏れは日次でレポート、アラート送付し、早期に対処する為の補助を実現します。

➤ 社員マスタ台帳とログデータの突き合わせ自動化

社員マスタ台帳に記載された社員各位のユーザー ID と実際のログインデータとの突き合わせを行い、設定した期間内にログイン履歴のないユーザー ID を洗い出す事が可能です。IT 監査において、定期的なアカウントの管理、洗い出しは最重要項目です。

➤ 残業申請とログ（入退室、ログイン）データの突き合わせ自動化

社員から提出された残業申請に対し、その信頼性を担保するための情報として入退室記録（IC カードログなど）やユーザーのログイン、ログオフログとの突き合わせが有効です。

◆昨年来ご導入頂いたお客様について（導入事例 2 社のご紹介）

ご導入企業ご担当者様：NTT都市開発株式会社

経営企画部 システム担当 元担当課長 林 義昭 氏 *2012年5月31日現在*

導入事例タイトル：作業管理表と操作ログの突き合わせの自動化で監査対応。

導入事例詳細：<http://www.cloud-tech.co.jp/casestudy/nttud.html>

ご導入企業ご担当者様：株式会社長野県協同電算

運用部 部長 渋谷 正文 氏

JASTEM県運用事業本部 JASTEM運用部 部長 轟 直彦 氏

導入事例タイトル：突合処理を機械的に行い、監査漏れやミスもなく網羅性や正確性を証明でき、内部監査の際にも証跡を取るだけでなく、突LOGレポートの提示でしっかり監査している点をアピールすることができた。

導入事例詳細：<http://www.cloud-tech.co.jp/casestudy/janis.html>

◆統合アカウント管理「SyncTrust Identity Manager」とは

企業や組織のIT環境は増加の一途であり、それに伴い一人の社員が必要とするアカウント数は多くなる一方です。そのためアカウント管理業務は煩雑で非効率となり、退職者・人事異動者・元派遣社員・元協力会社社員等の不要アカウント削除や正しいアクセス権限の付与ができないなど、セキュリティ上大きな弊害が発生しています。統合アカウント管理製品「SyncTrust Identity Manager」は、企業や組織もしくはクラウドに散在するAD・OS・データベース・各種アプリケーションのユーザアカウント及びパスワードのシングルポイント管理を実現し、人事システムとの連携やワークフローの活用により、アカウント管理業務の大幅な合理化とセキュリティの向上を実現します。

◆「SyncTrust Identity Manager」の特徴

1. 人事システムや社員マスターとの連携

人事システムや社員マスターと対象システム（AD・OS・DB・各種アプリ）との自動連携により、人事異動や退職者アカウントの管理業務が大幅に合理化できます。

2. ワークフロー機能

柔軟な設定が可能な申請・承認フローを標準装備し、統合アカウント管理や特権 ID 管理に対応した申請・承認ワークフロー機能を提供します。

3. プロビジョニング機能

柔軟なグループ設定により、ユーザの役割に応じた適切な対象システム（OS、AD、DB、各種アプリ）に対するアカウント操作（登録・削除・無効化・有効化）が可能です。

4. 日本の商習慣に対応

日本の商習慣（兼務・兼職・出向・一括採用・引継）に対応した拡張性と汎用性に優れた製品です。

5. Windows Server 管理機能

Active Directory セキュリティグループや Exchange アカウント、Windows OS のアカウント等、様々な Windows アカウントの一元管理が可能です。

6. 海外拠点ユーザーに適した多言語対応

日本語以外に英語・中国語等の操作画面を提供し、灌漑ユーザーからの申請やパスワード変更に対応しています。

◆突LOG（トツログ）製造・開発・販売元「株式会社 クラウド テクノロジーズ」について

商号 : 株式会社 クラウドテクノロジーズ

設立 : 1992年5月

代表者 : 代表取締役 谷本 勲

所在地 : 東京都千代田区神田駿河台一丁目2番地5 駿河台ビル4階

資本金 : 20,000千円

コーポレートサイト : <http://www.cloud-tech.co.jp/>

突LOG（トツログ）製品ページ : <http://www.cloud-tech.co.jp/solutions/totsulog/>

突LOG（トツログ）販売パートナー様ページ : <http://www.cloud-tech.co.jp/solutions/totsulog/partner.html>

事業内容 : クラウド テクノロジーズは、クラウド事業を始め、情報セキュリティ事業やヒューマンリソース事業を展開しており、“情報セキュリティ対策の必要性があり「最適な対策を低コストで」導入したいと考えている企業様”や“アウトソーシングを活用して、社内システムの「コスト削減と運用負荷軽減」を実現したいと考えている企業様”に対して、「セキュリティ・クラウド」のビジョンを基に、企業の情報活用とセキュリティ対策に最適な環境をご提案したいと考えております。

◆SyncTrust Identity Manager製造・開発・販売元「カスタム・テクノロジー・セレスティクス株式会社」について

商号 : カスタム・テクノロジー・セレスティクス株式会社

設立 : 2010年7月

代表者 : 代表取締役 永島 秀雄

所在地 : 東京都千代田区平河町二丁目12番地4ふじビル2階

資本金 : 38,000千円

コーポレートサイト : <http://www.ctech.co.jp/>

SyncTrust Identity Manager製品ページ : <http://www.synctrust.jp/>

事業内容 : カスタム・テクノロジー・セレスティクスは、統合アカウント管理ソリューションを中心に、シングルサインオンや各種認証ソリューション、SSL-VPN等のリモートアクセスなど、情報システム部門の業務合理化、情報セキュリティ強化、そしてユーザービリティの向上を同時に実現できる事業を展開しております。お客様のニーズをヒアリングして、ベストプラクティスな製品の組み合わせによる最適なソリューションをご提供いたします。これらのソリューションは、お客様に対して最大限の費用対効果を実現いたします。

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社 クラウドテクノロジーズ マーケティング部（担当：橋本、小島）

TEL : 03-5282-5432 / E-mail : info@cloud-tech.co.jp